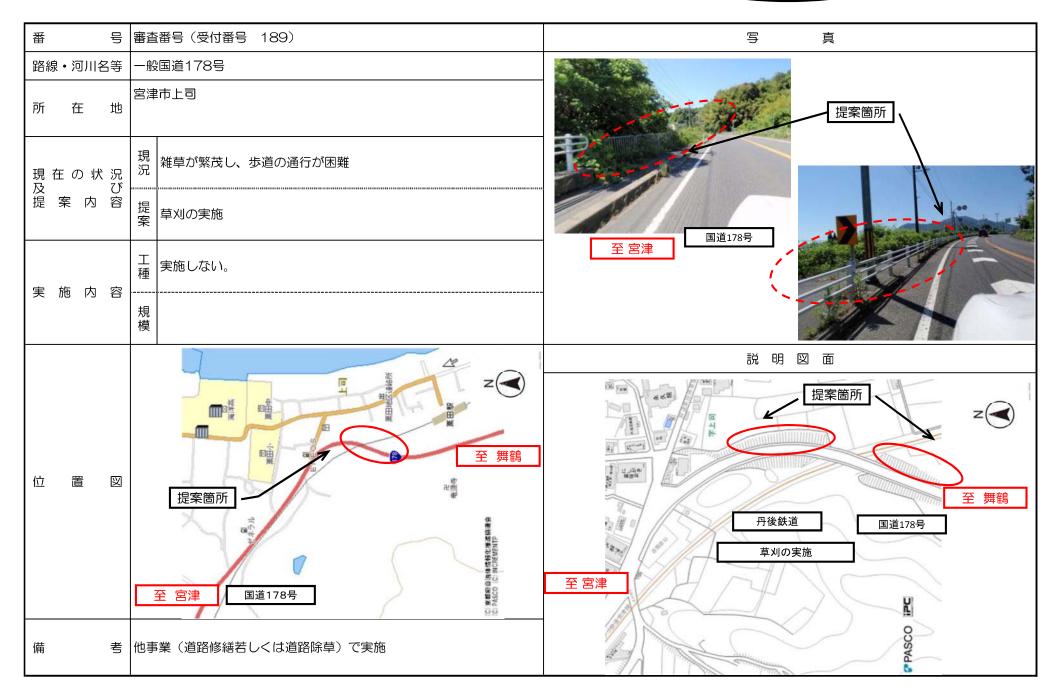


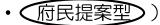
H28 府民公募型安心 ·安全整備事業 (市町協働型 · 府民提案型)		
番号	審查番号 (受付番号 187)	写真
路線•河川名等	一般府道 栗田半島線(605号)	
┃ 所 在 地	宮津市 島陰 地内 消防車庫横	至上司
現在の状況及び提案内容	<現況> 側溝のグレーチングが無い為、車両等の脱輪が多発し危険です。 <提案> 側溝にグレーチングを設置してほしい。	至田井
実施内容	工 種 グレーチング蓋設置工 規 模 側溝延長 L=10m	至上司
位 置 図	提案箇所 提案箇所 栗田半島線 で、京都府自治体情報化准温線議会 で、PASCO(C)別CREMENTP	説 明 図 面 至田井 延長 10m 栗田半島線 至上司



番 号	審査番号 (受付番号 188)	写真
路線•河川名等	二級河川 水戸川	
所 在 地	宮津市上山田地内 祥雲寺横落差工下流左岸付近	
現在の状況 及 び 提案内容	現 別 別 河川護岸の根が空洞になっており崩壊の危険性がある。	
旋 采 闪 台	提 空洞を塞いで護岸を修繕してほしい。	
 実 施 内 容	工 種 護岸修繕、根固	
, N. P.3 G	規 模 延長 6m	
位 置 図	山田小学校 東田川駅 上山静水場 上山静水場 東田川駅 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東	説明図面 延長 Gm
備考		



H28府民公募型安心 ·安全整備事業 (市町協働型 · 府民提案型







番号	審查番号 (受付番号 191)	写 真
路線•河川名等	二級河川 鱒留川	
所 在 地	京凡後市峄山町二箇地内	
現在の状況 及 び 提案内容	現 川に竹が垂れ下がっており、流れを阻害している。	
提案内容	提案 伐採	
実施内容	工 種 伐採工	
	規 模 型長 30m (一部実施)	
位 置 図	国道312号 府道二箇河辺線 提案箇所	節留川 「「 「 「 「 「 「 「 「 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 、 」 、 」 、 」 、 」 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、
備 考	京都府管理区域内に繁茂し、かつ断面阻害箇所のみ実施する。	

番号	審査番号 (受付番号 192)	写真
路線•河川名等	二級河川 福田川	
所 在 地	京丹後市網野町網野 地内	
現在の状況 及 び 提案内容	現別中州の発達により、河川氾濫の恐れがある。	
提案内容	提案	
実施内容	工 種 	
規模		
位 置 図	#近 (本育 (ウン 様) と アミディ 円 (大)	福田川
備 考	河川維持管理機能上緊急性は低いため、今後経過観察とし、 必要に応じて対応する。	

番号	審査番号 (受付番号 193)	写真
路線•河川名等	急傾斜地崩壊対策施設	
所 在 地	京丹後市網野町網野 地内	
現在の状況 及 び 提案内容	現 雑木が民家へ垂れ下がり危険である。また、落葉が雨水の流れに支	
提案内容	提案雑木・雑草の伐採	
実施内容	工 種 伐採工 	
	規 模 延長 100m(一部実施)	
位 置 図	府道浜詰網野線 海野浄化センタ 海野浄化センタ 海野 下図	府道浜詰網野線
備考	管理区域内かつ施設機能上必要な箇所のみ実施する。	国道178号



番号	審査番号 (受付番号 194)	写真
路線•河川名等	主要地方道 網野岩滝線(53号)	至網野
所 在 地	京丹後市網野町網野 地内	至岩滝
現在の状況 及 び 提 案 内 容		至網野
提案内容	提案 側溝を改良し敷き調整による排水確保と溝蓋による歩道の確保拡大	主相封
 実 施 内 容	工 種 	
,	規模	
	シーサイト设计 網野北小 関 関野市 選野市 網野 開野	説明図面網評明網野
位置图	正文 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日	網野岩滝線(53号) - 至岩滝 - 提案延長 650m



番号	審査番号 (受付番号 195)	写 真
路線•河川名等	急傾斜地崩壊対策施設	
所 在 地	京丹後市網野町網野 地内	
現在の状況 及 び 提案内容	現 雑木が民家へ垂れ下がり危険であり、国道178号の交通障害の懸念 おある。また、落葉が雨水の流れに支障をきたしている。	THE N.
提案内容	提案雑木・雑草の伐採	
 	工 種 	
規模 延長 300m(一部実施)		
位 置 図	第事漢茂川 (大麻 () かけっと () では、 ()	網野公民館 園道178号
備考	管理区域内かつ施設機能上必要な箇所のみ実施する。 (受付番号197と重複区間あり)	府道網野岩滝線



番号	審查番号 (受付番号 196)	写真
路線•河川名等	急傾斜地崩壊対策施設	
所 在 地	京丹後市網野町網野 地内	
現在の状況 及 び 提案内容	現 急傾斜工事で設置された法面側溝が土圧で壊れており、大雨時に崩壊の危険がある。	
提案内容	提集側溝等の補修	
 実施内容	工 種 問査	
	規 模 延長 45m	
位 置 図	アリスト (カー・バー・バー・バー・バー・バー・バー・バー・バー・バー・バー・バー・バー・バー	網野公民館 運長 45m 運道 178号
備 考	現地調査を実施し、対策工を検討する。	府道網野岩滝線



番	号 音	審査番号 (受付番号 197)	写 真
路線•河川名等	等 急	急傾斜地崩壊対策施設	
所在 ‡	也	京丹後市網野町網野 地内	
現在の状況 及 で 提案内	 兄 し ^ジ	現 急傾斜施設内での雑木により、管理通路が通行できない。	
提案内容		提案雑木・雑草の伐採	
 		工 種 	
	- 1	規 模 型長 300m(一部実施)	
位置	Z [野町浅茂川 瀬野町網野 原野神社 「「海野岩滝線」 「「海野岩滝線」 「「東野神社」 「東野神社」 「「東野神社」 「東野神社」 「東野神神社」 「東野神社」 「東野神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神	親野公民館 網野公民館 運道178号
備	* * * *	管理区域内かつ施設機能上必要な箇所のみ実施する。 (受付番号195と重複区間あり)	府道網野岩滝線



番号	審査番号 (受付番号198)	写真
路線•河川名等	二級河川 大橋川	
所 在 地	京丹後市網野町仲禅寺 地内	12 11 10 19 18 19 26 10 11 12 13 2 4 12 5
現在の状況 及 び 提案内容	現版設の土のう工事が終わっているが、恒久的な対策をお願いしたい	
提案内容	提	
 実施内容	工 種 	
, ne r3 L	規 模 延長 15m	
位 置 図	至島津	説 明 図 面
備考		大橋川

番 号	審査番号 (受付番号199)	写 真
路線•河川名等	二級河川 大橋川	
所 在 地	京丹後市網野町仲禅寺地内	
現在の状況 及 び 提案内容	現 杭が腐食し、ネットが風化して崩れている。	
提案内容	提 ブロック積またはコンクリート壁にして恒久化をしてほしい	
 実 施 内 容	工 種 護岸工	
	規 模 延長 30m	
位 置 図	至島津	院道掛津峰山線
備 考		仲禅寺集会所



番号	審查番号 (受付番号200)	写真
路線•河川名等	二級河川 芦原川	
所 在 地	京丹後市久美浜町新谷地内	
現在の状況 及 び 提案内容	現 護岸が約10mに渡り30cm以上ずれ落ちており、さらに崩壊する恐 れもあり危険である。	
提案内容	提 案 コンクリートブロックによる護岸工事	
実施内容	工 種 実施しない	
ביי און	 規 模 	
位 置 図	東京	高龍小学校
備 考	河川維持管理機能上、緊急性は低いため。	

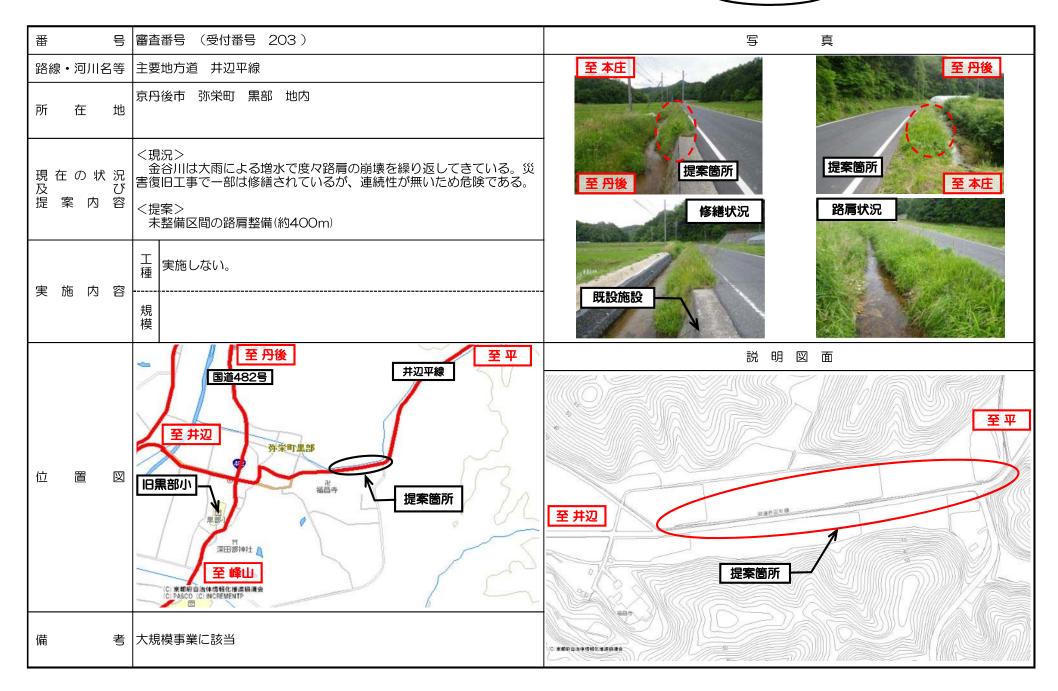


番号	審査番号 (受付番号201)	写真
路線•河川名等	山瑞川	
所 在 地	京丹後市弥栄町黒部 地内	
現 在 の 状 況 及 び 提 案 内 容	現 大雨時、竹野川の増水による山瑞川への逆流で山瑞川が増水し、排水口から用水路に逆流が生じている。それにより周辺へ浸水被害が生じている。	
	提 排水口に逆流防止の扉等設置	
実施内容	工 種 実施しない	
	規 模 	
位 置 図	大丁島取 大丁野川 上京 日本	説 明 図 面 「竹野川」 「竹野川」 「府道井辺平線 「弥栄町黒郎
備 考	京都府管理施設でないため。	国道482号

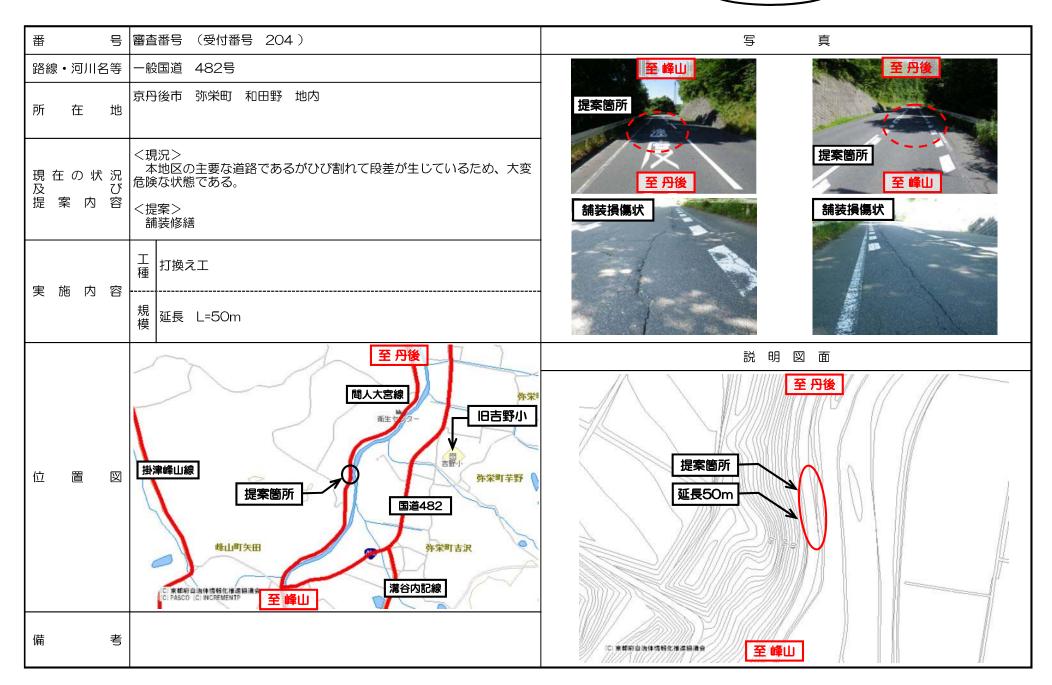


番 号	審査番号 (受付番号202)	写真
路線•河川名等	二級河川 竹野川	
所 在 地	京丹後市弥栄町黒部 地内	
現在の状況及び提案内容	現 大雨時、竹野川の増水により山瑞川へ大量の水が逆流し、黒部地内への水害の一因となっている。また、同時に大量のゴミが流入する。	
	提 山瑞川河口付近ボックスカルバートから竹野川との合流地点までの 案 護岸工事及び下流方向への法線変更	
実施内容	工 種 浚渫工	
	規模 模型長30m(一部実施)	
位置図	内道井辺平線	説明図面 延長30m 竹野川 府道井辺平線
備 考	土砂堆積箇所のみ実施する。(H27採択済み)	55米町黒部

H28府民公募型安心 · 安全整備事業 (市町協働型 · 何民提案型



H28府民公募型安心 · 安全整備事業 (市町協働型 · 时民提案型





番号	審查番号 (受付番号 205)	写真
路線•河川名等	二級河川 神子川	上流部 下流部
所 在 地	宮津市波路地内 国道178号から河口まで 約190m	1
現在の状況及び提案内容	本提案箇所は、西波路、波路町地区の中心に位置し、地区内排水の流末となる重要な河川ですが、河川断面も狭く、護岸高も低いことから、毎年、梅雨、台風シーズンには、河川の増水による浸水被害が発生しております。 また、隣接家屋の雨水等の排水口が本河川へ放流されていることから、堆積土砂により放流口が閉塞すると隣接家屋の内水被害も危惧されます、台風シーズンを迎えるにあたり近隣住民は、不安は日々を過ごしております。	中流部
	提案	
実施内容	工 種 	
	規模 延長 190m(一部実施)	
位 置 図	注:	説 明 図 面 延長 190m
備 考	 推砂箇所のみ浚渫を実施する。(平成27年度採択済み) 	————————————————————————————————————